

2025-26年度 第2650地区スローガン 「未来へつなぐ」

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

Table with 2 columns: Position (会长, 副会長, 幹事, 会報・資料委員長) and Name (山田博, 安田志郎, 木原常裕, 酒本良司)

クラブHP http://yamatotakadarc.org/ アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP http://rid2650.gr.jp/ Facebook https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/

例会日時: 毎週火曜日 12時30分 例会場所: 経済会館 3階大ホール 事務所: 〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第14回(通算3054回)2025年(令和7年)10月28日号

本日の例会(10月28日)

米山奨学生卓話 「はじめまして、メー・ティ・ロンです」 奨学生 Me Thi Long (メー・ティ・ロン) 様

次回の例会(11月4日)

ガバナー公式訪問 ガバナー 小崎 学 様

10月21日の例会報告 会長の時間

先週は、県下親睦ゴルフ大会に多数ご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

同じく先週、私と木原幹事とで、京都RCの100周年記念式典に参加してまいりました。まず、式典が始まる前に、千玄室大宗匠の追悼式が大変厳かな雰囲気で行われました。続きまして、記念式典では4つの記念事業が発表されました。1つ目は、京都駅前と地下街のポルタとの間にモニュメントを造られました。そこには千玄室大宗匠のお筆で、「未来 今から一步」と揮毫されております。2番目は、インドネシア日本住血吸虫症根絶事業に取り組まれました。3番目は、京都RCの奨学金を設立し、チャリティーコンサートを開催されました。4番目に、新ロータリーソング「進めロータリー」というソングを作られました。作詩が千玄室大宗匠、作曲が小椋桂さんとなっております。記念式典の後、祝宴においては、茂山千五郎さんの「三番叟」というめでたい狂言を披露していただき、京都の五花街のきれいな方が50人来られて祝宴が進められました。

さすがに京都RC100年の歴史の重みを感じました。会長さんも含めて、我々の知っている方もたくさんおられ、重々しい雰囲気でも式典が行われました。総予算1億円が全て自前でということで、すばらしい事業であったと思います。

本日は例会後、吉田ガバナー補佐にご指導いただきクラブアッセンブリーを行いますので、よろしくお願いいたします。

そして、本日の例会では、クラブフォーラムとして、全会員によるグループ討論会を行います。テーマは「例会の在り方について」とし、良い点、悪い点について、それぞれのテーブルでご意見をいただきます。

吉田ガバナー補佐ご挨拶

本日は例会の後、クラブ協議会に参加させていただきますので、引き続きよろしくお願いいたします。

日頃は、大和高田RCの皆様方には、地区の活動に何かとご尽力を賜っておりますこと、小崎ガバナーに代わりまして、御礼申し上げます。地区には、鈴木様、喜寿様、村島様と、3人のすばらしい会員にご出向いただき、ご活躍いただいております。3人の方には、地区とクラブの橋渡しをしていただけたら幸いです。

いつも申し上げておりますが、ロータリー活動の主役は各クラブでございます。ここでは、大和高田RCが主役なわけでございます。地区はその応援団という位置づけでございます。ガバナーが応援団長とするなら、ガバナー補佐の私が副応援団長、そしてまた主役の大和高田RCと地区との連絡調整役という役割です。私でお役に立つことがありましたら、何なりとお申しつけください。

遅ればせではございますけれども、池木前会長をはじめ、昨年度の役員の皆様方、大変お疲れさまでした。本当に大活躍していただいたと思います。

また、本年度は山田会長のメッセージ、「彰往考来:「過去をあきらかにして、未来を考える」)」というメッセージと、山田会長のリーダーシップの下、ご活躍されていると聞き及んでおります。高田川への植樹、65周年記念式典を行われるという記念すべき年であるとも聞いております。大和高田RCが今後ますますご活躍ご発展されますこと、そしてメンバーの皆様方のご健勝ご多幸を心から祈念申し上げてご挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告

- ◎クラブアッセンブリーのご案内 本日1時45分 経済会館7階 ◎長期ビジョン検討委員会のご案内 10月28日(火)11時30分から ◎理事会のご案内 10月28日(火)例会終了後

ゲスト

吉田勝亮様(第2650地区ガバナー補佐)

誕生日祝

村島靖基会員(10月26日)

創業記念日祝

杉垣輝樹会員(10月23日)

ニコニコ箱

・例会終了後、クラブ協議会に参加させていただきます。よろしくお願いいたします。

第2650地区ガバナー補佐 吉田勝亮様

4つのテスト [言行はこれに照らしてから]

- 1. 真実か どうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるか どうか

・吉田勝亮ガバナー補佐をお迎えして。県下親睦ゴルフ大会ご参加ありがとうございました。

山田 博会員 木原常裕会員

・吉田ガバナー補佐をお迎えして。

甲村侑男会員 船木克容会員 村井善治会員

池木啓仁会員 杉垣輝樹会員 辻 修会員

村野淳二会員 川村英亮会員 藤井宏典会員

松村裕玄会員 上田麻子会員 酒本良司会員

・吉田ガバナー補佐をお迎えして。誕生日祝を頂いて。村島靖基会員

・高田天神社秋祭り、無事に終了しました。村島靖一郎会員

・座談会、よろしくお願ひします。清水良彦会員

・コール輪音のコンサートでお世話になりました。堀川巳清会員

・コール輪音の皆さん、先日は大変お世話になりました。山本忠行会員

・コーラス指導の杉田先生の門下発表会にてソロで歌わせていただきました。酒本将稔会員

・結婚記念のお祝いを頂いて。白井健雄会員

・高市さん万歳！ 吉岡弘修会員

## 第2回クラブフォーラム

グループディスカッション

テーマ「例会の在り方について」

**第1グループ** 甲村侑男会員

問題として挙げたのは、音響施設がよくないということでした。真ん中から後ろの席では聞こえにくいので、改善していただきたいのご意見でした。

また、私語についても、S.A.A.で「静かにしてください」という札をご用意されたようですので、お使いいただけたらという意見もありました。

そして、ロータリアンとして仲間を増やすためにも、本日のように席を決めているいろいろな方とお話しするのはよいことだという話が出ました。

それと、弁当については、会長の時間になっても、半分以上の方がまだ食事をされておられました。年を取ると量が食べられませんので、もう少し量を減らした上で、よいものを食べやすいようにしていただきたいということでした。

卓話では、レベルの高い先生のお話を聞くのもよいが、お腹を抱えて笑えるような講師もお願いしたいという意見もございました。

例会以外としては、増強がなかなか難しく、世代交代が大変だという話もありました。

**第2グループ** 船木克容会員

基本的には、例会は今のままでよいという方がほとんどでしたが、固定した席順にならないよう、たまには席を変えて、もう少しいろいろな職業の方と話をすることが、ロータリーの基本である職業奉仕にもつながるのではないかと意見が出ました。

まだまだ私語が多いのではないかと話もごさいます。講師の先生に失礼に当たりますので、S.A.A.の方としては言いにくいと思いますが、先輩に遠慮しないで「ちょっと静かにしてください」と言っていたらどうかということでした。

それから、改革もいいですけれども、例会には昔の良さを残して、徐々にいいものに改革をしてほしいと意見がございました。

また、遅れた方がどこへ座ろうかと思っとうろろさされていることがございます。もう少し席に余裕があったほうがいいと思います。突然ゲストの方がお越しのこともありますので、あと1テーブル増やしていただけたらありがたいなということでした。

**第3グループ** 桑 雅宣会員

食事については、年を取ってきているので、量より質だということと、食事の時間をもう5分ぐらい増やしてほしいという意見がありました。

例会に何を求めて来るかという難しい話ですが、皆さんのお話では、例会に来たらほっとするということでした。特にほっとする時間は、例会に来てから食事が終わるまで、皆さんと色々な世間話をしたりする時間だということでした。

卓話につきましては、年に何回かでもいいから、知名度の高い、記憶に残る講師を呼んでほしいというお話がありました。

最後にも変化があったほうがいいのではないかと、月に1回ぐらいは夜間や早朝に行ってはどうかという意見が何件もありました。

**第4グループ** 牧浦 徹会員

例会の数は、以前は毎週開催し、年に50回近く行っておりました。何年か前からは年間40回ぐらい、祝日のある週は休んでもよいということになりました。月2回で十分ではないかという意見が出ました。仕事がかかり制約を受けるというのがその理由の一つでした。一方で、以前のように50回ぐらいいやっただけが引き締まっていけないかという意見もありました。その上で、会員の増強の際に、例会が毎週というのは、びっくりされることがあり、勧誘しにくいという意見もありました。また、夜の例会もたまにやってもいいのではないかと意見が出ました。

卓話については、せっかく遠方から講師にお越しいただいているのですから、セレモニーを短くして、30分ないし場合によっては40分ぐらい取るときがあってもよいのではないかと話がありました。また、私語についてはマナーの上で絶対に駄目だという話も出ました。

**第5グループ** 林 輝一会員

良い点として、「例会がアットホームな雰囲気であり、会場を含めてほっとする」「例会に関しては全然不満はない」「堅くなく、柔らかくなく、ちょうどいいんじゃないか」「いろいろな職業や異業種の方の卓話がおもしろくて楽しい」というご意見をいただいております。

希望としては、著名な方の卓話があればという意見と、逆に会員の卓話をもう少し増やしてはどうかという意見もいただきました。あと、会場変更をしたり、夜の例会もあれば雰囲気も変わって楽しくなるのではということでした。

悪い点としては、雑談・私語が多いので、もうちょっとびりっとしたほうがいいのではという意見もいただいております。

**第6グループ** 伊森隆教会員

卓話の時間をもう少し確保しなければならないのではという意見がありました。あとは、同じ席に座って同じ人としか話さないの、月に一回席替えがあってもいいのかなという意見もありました。今日も写真撮影がありましたが、こういったことを利用して、遠方からのメーキャップを増やしてはどうかという意見も出ました。会員卓話をもう少し増やして、皆さんのお仕事ぶりなどを聞いてみたいというお話もありました。あと、出席することで、会員個人の人間性・職業倫理を向上させ、職業奉仕の精神を育むこと、会員同士のエンゲージメントを高めていくにはどうしたらいいか考えていかなければいけないという意見がございました。

## 総括



安田志郎副会長

今のままでいいというご意見も多かったようですが、食事の前の懇談が楽しいというのは私もそうですので、もっといろいろな方と話せる工夫があるといいかなと思います。卓話中の私語につきましては、S.A.A.に注意してもらってよいと思います。

食事については、人によって必要な量も違うので、どうするか難しいところです。

あと、目についた意見は夜の例会についてです。一応やってみたいなという話も多いですけれども、反対の方もおられました。反対する意見というのも出てきていいのではないかなと思います。なぜできないのか、せつかく話に出たのになぜ反映されないのかということ自体を考えるのが大切だからです。

今回、初めての試みで楽しかったですし、15分では少ないですから、もっと討論できる場があればいいと思います。今回の試みをきっかけとして今後につながっていけばよいかなと思います。どうも皆さんありがとうございました。

## クラブアッセンブリー

### ガバナー補佐挨拶

吉田勝亮ガバナー補佐



それでは、例会に引き続き、クラブ協議会をよろしくお願いたします。本日、大和高田RCの例会に出席させてもらいまして、人数が多く本当に活気があるなど、まず思いました。

また、クラブフォーラムとして、例会についての意見を聞かれたのも、本当にすばらしいことだと感服した次第でございます。

その中で、「例会に来て、ほっとする」というご意見がございました。また、食事の時間が短いとか、卓話の時間が短いというご意見もございました。私も食べるのが遅いので、そのように感じる場合がございます。

一例として、あすかRCでは、コロナをきっかけに例会の時間帯を変えました。現在は12時から体操を始めて、12時15分から30分間、ゆっくり食事をとります。12時45分からセレモニー、そして1時から卓話を行うことで、食事もうっくり食べられますし、メンバー同士が話す時間も取れて、私はよかったと思っています。

私はガバナー補佐になってもう3年目となります。その仕事として、地区への報告書を書きますが、あらかじめある程度まとめてまいりました。本日はまずそれをお伝えした上で、違うところがありましたら、ご指摘いただきたいと思います。

まず、クラブ協議会に当たりまして、地区からクラブ

に質問状を送り、ご回答をいただいております。それを皆さん方と共有して、協議に入らせていただきます。

クラブとして非常に困惑している問題について。「新入会員が少ない」「会員が高齢化しており、考え方が硬直化している」「75歳以上の方は夜間例会に猛反発」「地域的に活力がなく、地域でよい話が少くない」。

会員増強の現状。問題点として、「新入会員が少ない」「日本全体的においても経済が鎮静化しているが、特にこの地域は経済に活力がなく若者がいない」。短所として、「会員の平均年齢が高い」「他クラブとの交流が少ない」「全体的に保守的だ」。こういう回答を地区にいただいております。

そして逆に、クラブの長所、いいところにつきましては、「例会出席率が高い」「同好会、趣味の会が多数あり、会員相互の親睦が盛んである」。こういう回答をいただいております。

そして、私の所感として、現状における問題点について、いいことも悪いことも書かせてもらっています。ここは間違っていたらご訂正願います。

「委員会活動が中心になっており、必ずしも全体事業活動への参加者が多くはない」と言えない」。

「近年、米山奨学生の受け入れ、青少年交換留学生等の事業に参加していない。また、米山奨学生の寄附が県下で、大和高田RCだけが半額になっている。事業の趣旨をしっかりと理解して、大きな気持ちで対応いただけることを期待している」。

「大和高田RACの会員数が以前に比べ激減している。現在4名とお伺いしております」。

「高齢のメンバーも多く、将来のロータリー活動のことを考え、40代、50代の会員の増強が必要と思われる」。

「会員数が多く、歴史のあるクラブなので、どうしても地区別のグループや仲良しグループができてしまうおそれがあり、疎外感を感じるメンバーが生じる懸念がある」。

その他のガバナー補佐所感は次のとおりです。

「定款細則をしっかりと作成されて、定期的な改定もされている。内規まで作っていないクラブが多い中、内規も明文化されていることに感心した。改めて、例年継続してしっかりクラブ運営をされていることが理解できた」。

「地区に3名の方に出向していただいていることについてお礼を言いたい」。

「それぞれの地区、高田地区39名、香芝地区20名、広陵地区10名、葛城新庄地区10名、葛城當麻地区8名、結びつきは強く、年2回は地区別の情報集会を行い、また委員会別組織を3つ、ABCに系統的に分類され、それぞれの委員会組織でも年2回は情報集会を開催されていることに感心した」。

「そして、上記情報集会以外に、クラブアッセンブリー、クラブ協議会、クラブフォーラム、討論会を複数回開催していることに感心するとともに、会員相互の親睦が図れており、風通しのよいクラブであると思う」。

「趣味の会委員会が常設されており、趣味の会が合計9つ、スポーツ関係が3つも設置されていることに驚くとともに、会員相互の親睦、交流の深さに感銘を受けた。特に、ランニングクラブは毎年奈良マラ

ソンに参加して、フルマラソンを完走することに称賛を送りたい」。

「会員及びその家族の健康増進に寄与するため、健康管理委員会が常設されていることに感銘を受けた」。

「クラブ内各5地区ごとに新入会員を推薦し、またカウンセリングに当たっているため、ロータリアンとしての資質も高く、退会者も少ない。以前は会員数100名を超えており、今現在は87名と徐々に減ってきてはいるが、会員数の維持に頑張っているクラブと評価している」。

こういう所感も書かせていただいています、何か特に関連していることはないですか。

○村島靖基副委員長

ローターアクトの人数が4名ということでしたが、増強に成功して現在は7名、本日から9名になっています。

○吉田勝亮ガバナー補佐

すばらしいことだと思います。ローターアクトがあるのは県下では3つのクラブですが、大和高田RC様には特に頑張らせていただいているようです。

## 会長挨拶



山田 博会長  
ガバナー補佐からお話しただきましてありがとうございます。

当クラブは、本年、創立65周年を迎えました。本日の例会でありましたように、ロータリーの活動、例会、事業も含めてもう一回見直そうという年にしております。

いいところを残しながら、ちょっと変えたほうがいいのか、マンネリであったらやめたいということを考えております。

私はロータリー歴15年目ですけれども、ほとんどの事業が変わっておりませんので、ここで必要なところは残して、あるところは縮小して、人数においても減ってきていますので、予算に応じた委員会構成も考えていかないとけない時期に来ているのかなと考えております。

それを会長の言葉としてクラブ概況報告書にも書いておりますけれども、最終的には、これからクラブ長期ビジョン検討委員会がありますので、そこでもう一度見つめ直そうとしております。

会員の皆さんの意見を調節しながら、66年、67年と進んでまいりたいと思います。京都RCのような100周年はまだまだ先でございますけれども、活動を長く、活発にさせていただきたいと思っております。

○クラブ概況報告

木原常裕幹事

沿革等は昨年と全く同じなので、変わったところのみ述べさせていただきます。

現在会員数は87名、うち女性会員が4名、最年長が91歳、最年少が38歳、平均年齢が68.2歳となっております。昨年度の出席率は93.14%でした。

昨年度の事業といたしまして、職業奉仕委員会では、3市1町の社会福祉協議会と連携し、フードラン「もったいないをありがとうに変えるプロジェクト」を実施し、生活困窮者へ食料支援、及びクリスマスに児童約835人分のお菓子の支援を行いました。

職業奉仕委員会事業として、子供たちに交通ルールを教え、守らせる活動をしました。また、高田警察

署、香芝警察署の協力を得て、地域の小学生に交通安全意見ポスターを製作してもらい、優秀作品等の表彰式を行いました。

青少年奉仕委員会として、12月に橿原の佐藤薬品スタジアムで、元阪神タイガースの選手や、地元大和高田クラブの協力の下、少年少女野球教室に約350人参加いただきました。同じく、12月に青少年奉仕委員会が御所実業高等学校において約650人出席の下、青少年のためのラグビー教室を行いました。

また、4月に、地域で暮らす子供たちや地域住民170人にご参加いただき、大和高田歴史ウォークとして、高田川5つの橋の検証をし、スタンプラリーマップを作成、大和高田の魅力を再発見するとともに、歴史の理解を深めることを行いました。

その上で、現在のハザードマップに照らし合わせ、いざというときの防災・減災意識を高めていただくことを目的とする事業を開催いたしました。この事業はガバナー賞を頂戴いたしました。

本年度の事業といたしまして、ロータリー財団補助金を頂いた事業として、来年2月に社会奉仕委員会による、高田川の桜の植樹を予定しております。

また、11月には青少年奉仕事業として當麻寺中之坊におきまして、写経・写仏体験を行います。いずれも後ほど担当委員長より詳しく話させていただきます。

○地区会員増強拡大委員会

鈴木勝士委員

私は自分から地区に行きたいということで、3年前から行かせていただいております。地区への出向は本当に勉強になっています。福井RCや甲賀RCの委員長様には特にお世話になっています。委員会の中では私が最高高齢者でございます、オジキと言われております。毎月委員会が終わった後には、皆で食事会に行くことをこの委員会のモットーとしております。私の次もぜひ当クラブのメンバーの若い人に行っていただきたいと思っております。

地区委員会でまず初めに自己紹介、クラブの紹介をしますと、会員数が87名あることをとてもうらやましがられます。ですので、皆さん方、自信を持って、地区へ出向して、ロータリーの勉強をしていただきたいと思っております。若い人が地区へ勉強を兼ねて行くというのも、視野を広げる意味でよいことだと思います。

○地区職業奉仕委員会

村島靖基副委員長

今年度も副委員長を仰せつかっております。今年度からガバナーのご方針で、社会奉仕委員会と職業奉仕委員会とが横断的に協力して、講演会や事業を一緒にやってくれないかというお話がございました。全国的に会員が減少傾向にあり、人数の少ないクラブでは、職業奉仕委員会と社会奉仕委員会と青少年奉仕委員会を3つ一緒にして、奉仕プロジェクト委員会とされていたりします。実際、事業内容として各奉仕が被っているような内容もございますので、それであれば、一緒にクラブで事業をしていたくのもいいのではないかと考えております。地区の職業奉仕委員会といたしましては、職業奉仕の理念を伝えていくというところに重きを置いて活動してまいります。

## 委員長発表

A班

- 会員選考委員会 高木美香委員長
- 会計 吉井英一郎会計  
(代読 木原常裕幹事)
- S.A.A. 堀内邦郎S.A.A.
- 会員増強委員会 池木啓仁委員長
- 職業分類委員会 甲村侑男委員長
- ロータリー情報委員会 吉川雅章委員長
- 公共イメージ委員会 脇本吉清委員長
- 会報・資料委員会 酒本良司委員長
- 雑誌・IT委員会 吉岡寛人委員長

○吉田勝亮ガバナー補佐

挨拶で申し上げましたように、私は連絡調整役ですので、指導できる立場でもございませんが、少し気づいたことだけ、私に答えられる範囲でお話をさせていただきます。

まず、S.A.A.で「静かに」というプラカードを作られて、まだ使っていないということでした。どうしても私語をしてしまうものですので、使われてもいいのではないかと思えます。

次に、会員選考委員会と会員増強委員会の件です。質と量という問題がありまして、その辺も難しく、誰でも入れたらいい、人数さえ増えたらいいというものではないと私は思っております。人格的にも社会的にも経済的にも、紳士で認められた人しか入れない、それでこそロータリーの値打ちがあるのではないかと個人的に思っておりますので、その辺の質をしっかりと会員選考委員会のほうで考えていただけたらなと思えます。

それと、会員増強の手法ですけれども、よく言われているのは、オープン例会といって、例会に一般の人に参加してもらったり、事業で異業種交流会を開催して、そこで懇意になって入ってもらうというやり方です。また、JCや商工会の青年部と合同例会を開催して、そうしたつながりの中で会員に入ってもらうという手法があるようです。

また、いろいろハードルが高いという場合は、衛星クラブという仕組みもございます。衛星クラブは8人から作れますので、こうしたやり方も利用して、どんどん増強を図ってもらえたらなと思えます。

それと、職業分類委員会の甲村会員から、危機管理についてもご意見をいただきました。セクハラやパワハラ基準も昔と違ってきており、うかうかしたらクラブ解散というようなことにもなりかねない、そんな時代です。地区では、危機管理委員会なり、危機管理をする窓口を作りなさいということをおっしゃっています。紳士の集まりですので、めったにあるものではありませんが、それを作っていないと、万一何かあったときに、会長や幹事が本来のクラブ運営に専心できないということにもなります。危機管理委員会という窓口で対応してもらって、その上で会長や幹事も処理に当たるという手順を取りなさいと言われていたように思えます。

危機管理のマニュアルは、地区でできており、各ク

ラブにも送られております。ですから、マニュアルや規約をいつまでに作られなければならないということでもないのかもしれませんが、ですので、地区のマニュアルも参考にしながら、必要ならクラブ独自でマニュアル・規約も作っていただけたらなと思えます。

あと、ロータリー情報委員会の件で、情報をメンバーに提供する方法ですが、樫原RCではメンバー全員がLINEグループに入ったところ、連絡がものすごくスムーズにできるようになったという報告も受けております。参考にさせていただけたらなと思えます。

あと、会報を内製化するという話も以前お聞きしたように記憶しておりますが、自分のところで作っているところも多くあります。検討していただいてもよいかなと思えます。

それから、雑誌・IT委員会の件については、ホームページを作成されており、外部メンテナンスをしっかりとやられているとのこと。中には作りっぱなしのクラブもございます。一方で、時代の流れで、SNSのフェイスブックやXを利用してクラブのPRをされているクラブもございますので、参考になればと思えます。

○甲村侑男委員長

地区委員会の活動計画には、危機管理体制を整備するようにと書いてあります。各クラブの指導をされる中で、今年度中に作らないといけなとか、そんなことはないわけですか。

○吉田勝亮ガバナー補佐

私が捉えている範囲では、規則を作るというよりも窓口を作りなさいということです。あるにこしたことはないと思えます。窓口として危機管理委員会を作るとか、どこかの委員会が窓口になるという対応をしないと、万一何かあったときに、会長や幹事がそれに時間を取られて、クラブ運営がスムーズにいかないというようなことがないように、クラブ内でそういう仕組みを作りなさいと、こういうふうには捉えております。

○甲村侑男委員長

委員会規則ということで、参考事例をいただいております。今後はクラブの細則等々に作りなさいよというようなことを書かれていますので、ほかのクラブはどのようにされるのかなというのをお聞きしたいのですが、ほかのクラブでそういう質問は上がったことはないですか。

○吉田勝亮ガバナー補佐

私は7クラブ担当しておりますが、特に定款や細則にそれが掲げられているところはまだないですね。これからの取組だと思えます。

○甲村侑男委員長

ありがとうございます。必要に応じて文面を作らないといけなかなと思っておりますので、また、会長・幹事会等で状況を説明していただければと思えます。よろしくご指導の程お願いいたします。

行かれましたら、2650地区の地区ナイトが必ず開催されますので、それにも顔を出していただくことをお願いしておきます。



それと、米山奨学会委員会ですけれども、目標が一人2万4000円以上という中で、大和高田RCに限っては、今、1万2000円ということで一昨年から変えられております。これは寄附なので、強制することはできませんけれども、中本前ガバナーも、もっと大きい気持ちで捉えよということ言われていましたので、またご検討いただきたいなと思います。

反日感情の強い中国人の方が多くではないか、もっとほかの国の人をたくさん入れたらどうだという意見もあります。しかし、面接すると、よくできる方には、中国の方が多くそうです。よくできるほうから取ると中国人ばかりになってしまうとのことです。そんな中で半分以下に抑えるように努力・工夫をしているという話は私も聞いております。

かえって反日感情の強い国から来てもらって、日本を好きになってもらうというのも、一ついいことなのではないかなと思ったりします。そして、大和高田RCの場合は、任意寄附で集められているから大変だと思いますけれども、私のクラブは会費で集めています。そうして集めるのも一つの手法かなと思います。

そして、今回、地区補助金を利用されるということですが、せいで利用してもらおうと思いません。今まで地区補助金をもらうのはハードルが高かったらしいですね。しかし、そうではなく、みんなに還元するのが補助金ではないかということで、今、96クラブ中90クラブが補助金を申し込んでいるような状態です。引き続きぜひ補助金申請をしていただけたらと思います。

地区補助金以外にグローバル補助金もあります。これは使わないならば地区から返さなければなりません。ぜひグローバル補助金の活用もお考えください。今年度は奈良RCと桜井RCの2クラブが申請しております。結構、大きな金額が下りるので、そんな研究もしていただけたらと思います。

研修・規定委員会ですけれども、RIの標準定款が2025年に改定になりますので、これに伴い、各クラブも改定しなければいけないことになっていますので、ぜひお取り組みください。

改定の手順も大和高田RCはしっかりと確立されて

いるなど感心しておったところです。内規等もしっかりと精査していただいて、いいところは残して、変えるべきは変えていくという考え方が大事ではなからうかと思えます。

こういったところでございますが、指導する立場ではなく連絡調整役でございますので、また疑問点があれば、私におっしゃってくだされば、地区にしっかりと確認させていただきます。

### ガバナー補佐講評 吉田勝亮ガバナー補佐

先ほど来、いろいろと申し上げましたが、大和高田RCは、奈良第2グループで一番の中心的存在であると考えております。メンバーが一番多いですし、一番しっかりやられております。出席率も高いし、よくやられているなど。地区にも3人の方に出席してご活躍いただいているということで、大変評価させていただいています。よく頑張っているというクラブだと考えております。

最後に私から質問ですけれども、今度、ガバナー公式訪問がありますが、そのときにガバナーから直接聞きたいことがございましたら、報告書に書かせていただきます。公式訪問の懇談会でガバナーから直接回答をもらうことになっております。この機会にもガバナーからお聞きになりたいことがございましたら、お聞かせください。

○吉田 暁委員長

RIの会長が途中で変わりました。こちらの事情をお聞かせいただけないでしょうか。うわさでは聞いていますけれども。

○吉田勝亮ガバナー補佐

ちゃんと書いておきます。青天の霹靂で、国際大会の前に突然辞められました。よっぽどのことがあったんだろうとは思いますが、その辺の真相、ガバナーもどこまで知っておられるのかどうか、それはちょっと疑問ですけれども、それは質問しておきます。

それと、今年度からRI会長のメッセージがなくなりました。これも不思議な話です。その辺も併せてガバナーに質問させていただきたいと思えます。

### 閉会の言葉 安田志郎副会長

本日はご出席の皆様、長い時間、ご発表ご討論いただきありがとうございます。

これはプライベートな話になりますが、私と吉田ガバナー補佐は幼稚園、小学校、中学校、ずっと一緒にして、しかも仲がよく、ずっと遊んでいる友達です。一緒にのクラスになったことはないんですけど、気が合ってよく遊んでおります。今日は、70歳を目前にして初めて隣に座らせていただきました。非常に思い出深い日になりました。

吉田ガバナー補佐、本日はどうもありがとうございました。

ロータリーソング「手に手つないで」

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員数	義務 会員 出席数	義務 会員 欠席数	義務 会員 MU	出席 免除 会員数	免除 会員 出席数	免除 会員 MU	出席率
10月21日	87	55	45	10	5	32	26	0	92.83%
10月7日	87	55	47	8	0	32	23	0	89.74%
9月28日	87	55	32	23	3	32	9	1	69.23%

※10月7日は弁当残数0個を達成しました。引き続きご協力をお願いします。



## B班

- |           |         |
|-----------|---------|
| ○管理運営委員会  | 安田志郎委員長 |
| ○出席委員会    | 山下精久委員長 |
| ○親睦委員会    | 田中康正委員長 |
| ○プログラム委員会 | 清水良彦委員長 |
| ○ニコニコ箱委員会 | 上田麻子委員長 |
| ○健康管理委員会  | 堀川巳清委員長 |
| ○趣味の会委員会  | 川村英亮委員長 |

## ○吉田勝亮ガバナー補佐

出席委員会について、去年の出席率が93.14%ということで、大和高田RCは本当に出席率が高いんですね。平均年齢の高いクラブは出席率が高いように思います。昔からの習慣で100%出ないといけないという意識があるんでしょうね。例会出席はロータリーの基本ですので、今後ともぜひ推進を図っていただきたいと思います。

親睦委員会について、今日の例会での発表を聞いていますと、例会の席は固定なんですかね。何かそういうニュアンスで聞いておりました。自由なんですか。自由にすると仲良しばっかり集まってしまうというようなこともありますので、もしよかったら、私のクラブもそうですけれども、親睦委員会が勝手に席を並べて、シャッフルするというのもやっていただけたらいいかなと思います。

そして、65周年ということで、今回はクラブ内でご家族も含めて式典をするという計画です。盛会を心からご祈念申し上げます。

プログラム委員会については、メンバーの卓話が少ないということでした。私のクラブではメンバーの卓話がメインとなっております。自分ができないときに外部講師を頼んでくるというやり方でやっています。おっしゃるように、メンバーが卓話するのが、メンバーのことをよく知れているのかなと思います。

ニコニコ箱委員会ですけれども、今日も多数のニコニコをされて、すごい数だなと感心しておりました。ニコニコは会費では集めずに、寄附だけで集めておられるんですか。それはもちろんそれでいいんだろうと思うんです。私のクラブの場合は、半分だけ会費で集めてしまっています。そんなことも参考にしていただけたらと思います。

それと、大和高田RCの特徴として健康管理委員会がございですが、家族も含めてということで、本当に素晴らしい仕組みだなと思います。

そして、趣味の会委員会について。ロータリーは楽しくなければならぬ、親睦と友情が一番大事です。9つも同好会を持っているところは、大和高田RCだけです。2つ、3つというところが多いですね。すばらしいところなので、その辺しっかりとやっていたらなと思います。

## C班

- |              |          |
|--------------|----------|
| ○奉仕プロジェクト委員会 | 辻 修委員長   |
| ○職業奉仕委員会     | 村井善治委員長  |
| ○社会奉仕委員会     | 松村裕玄副委員長 |
| ○青少年奉仕委員会    | 松村實昭委員長  |
| ○ローターアクト委員会  | 川中教正委員長  |
| ○国際奉仕委員会     | 吉岡弘修委員長  |
| ○米山奨学会委員会    | 村野淳二委員長  |
| ○ロータリー財団委員会  | 吉田 暁委員長  |
| ○研修・規定委員会    | 桑 雅宣委員長  |

## ○吉田勝亮ガバナー補佐

職業奉仕委員会の活動として、こども食堂についてお聞かせいただきました。奈良中央RCが独立されましたが、こども食堂の活動に特化したクラブ運営ということです。新大宮の駅の近くにこども食堂を作られて、表はお菓子屋さんにして子供が入りやすいようにされているそうです。貧困家庭だと思われるということに配慮されてのことで、夜はスナックに変わって飲み屋をやっています。資金を作るためと、そんなふう聞いております。

大和高田RCにおかれましても、経済的に困っている家庭に支援していくんだというお話ですので、ぜひお願いしたいと思います。

それと、社会奉仕委員会では、千本桜の高田川に桜を植樹することです。今年メイン事業として、補助金も取られて行われるとのことですので、吉野も有名ですけども、高田の桜もそれに負けず劣らずすばらしい桜なので、頑張って維持していただけたらなと思います。

また、今年度は當麻寺で子供たちを招いて、写経・写仏をするという新しい取組をされるということで、すばらしい事業だなと思います。

そして、ローターアクト委員会ですが、ローターアクトは7名に増員されて、まだ2名入ってくれるかも分からんということで、本当に勢いを感じるわけであります。

RIではロータリークラブもローターアクトも同列だというふうにしてしまっていて、日本では親クラブが手を放したら、存続できないので、考えられないと思います。恐らくアメリカなどでは、寄附文化が根付いているので、若いローターアクトクラブが事業をしたら寄附を集めて、それで十分に運営していけると、そういう仕組みになっているんだろうと聞いております。

次に、国際奉仕委員会です。今年度の国際大会は、台湾が会場ということで、日本からもすごい人数がいらっしゃる想定されます。姉妹クラブを結ばれているところも多いですので、おっしゃるように、早く飛行機を押さえないことには、行きたくても行けないというようなことも起こりますので、ぜひ早くしていただきたいなと思います。登録料の点でも、なるべく早く登録しておくのが有利です。そして、大会に